

① 日常生活

- ① 相談員は隣のおじいちゃん「いつもそこにいる」気易さがスタンス
- ② メガネの選択「コンタクトレンズの違和感
- ③ ベッドがあれば「寝たきりの環境を改善して
- ④ 訪問販売に注意「セールスマンの高度の話術がワナ
- ⑤ 難聴者の「きこえ」について「補聴器相談の専門機関がほしい
- ⑥ まずスキップと語り合い「オストメイトの悩みの解消
- ⑦ 障害者農家の悩み「高齢者能力活用協会」利用の提案
- ⑧ 説得者を替えて「や」と生活保護申請に応じてくれた
- ⑨ 除雪はだれに頼む「高齢障害者への生活支援
- ⑩ 火災から復興まで「廃材利用で安住の「我が家」を建築
- ⑪ 斡旋のタイミング「交通事故の示談は専門機関で処理
- ⑫ 相談員の資質「医療ケアにかかる相談は慎重に
- ⑬ 明日は我が身「夫が勧められていたサービスを妻が受ける
- ⑭ 精神的自立が先決「まず私の闘病体験を聞いてください
- ⑮ 相談機関との連携が奏功「聴覚障害のある夫婦の子どもへの支援活動
- ⑯ 子育てに思う「ダウン症告知のショックから立ち直る
- ⑰ 妻に死なれた父親の悩み「知的障害をもった娘を遺されて

- ⑱ どうしよう？ サラ金の処理⇨破産免責決定直前に本人が失踪
- ⑲ 安心できる場所を求めて⇨ショートステイを転々とする知的障害者
- ⑳ 母親の切なさ⇨難しい「親子共生」の分離
- ㉑ 障害軽度の人の金銭感覚⇨おさまらないテレクラ依存
- ㉒ 手のつけようのない多重債務⇨関係機関が総動員でサポートしたが
- ㉓ 弱みにつけこまれた知的障害者⇨サラ金地獄に突き落とされて
- ㉔ 施設人所とともに歩みながら⇨ブラックタイム解消等の改善をお願い
- ㉕ つくりばなし⇨みんなあの子の夢だったのです

## ② 家 庭

- ① 子育てを非難する匿名の手紙⇨ショックを受けた聴覚障害者夫婦
- ② 友愛訪問から学ぶ⇨根気よく一人ひとりの悩みに分け入って
- ③ 家庭問題へのかかわり⇨大切なことはきちんと言っておくこと
- ④ 知的障害のある双子を育てて⇨まずは母親の子離れからか

## ③ 自 立

- ① 「苦しみ」を楽しみながら⇨友人でありライバルである関わり方
- ② 前向きに生きる⇨自立への意欲を支える
- ③ 心のケア⇨中途失明者のバリアの克服
- ④ 絶望からの自立⇨死線を超えてボランティア活動

- ⑤ 辛抱強い支援の成果「暮らしのしつけから就労までの世話
- ⑥ ともに自立を考える「三療への厳しい挑戦
- ⑦ 自立への援助「生活寮の建設計画から就労支援システム活用まで

#### 4 社会参加

- ① ボランティア探しを通して「下肢障害者のガイドヘルプ
- ② さあローズ、行こう「盲導犬とたくましく共生
- ③ 盲人卓球のすすめ「県身障者スポーツ大会の銀メダルがはずみ
- ④ 相談者とともに「難病で、「主張大会」最優秀賞を受賞
- ⑤ 六十歳で普通車免許を取得「車の免許で人生観も変わった
- ⑥ アーチェリーでの社会参加「「なぜば成る、為さねば成らぬ何事も」を実証
- ⑦ 社会参加は外出支援から「「ふれ愛さんか」番組でTV放映
- ⑧ 独りぼっちの人が集まる場「あじさい青年の集い」の働き

#### 5 学 校

- ① サリドマイド障害を克服して「介護者付きの就学を選択する
- ② 母親と学校との連携は？「情緒障害児の高一までの十三年の苦労

#### 6 雇用・就労

- ① 在宅就労をめぐるトラブル「契約不履行の解消に成功して

- ② 再就職の橋渡し⇨飽くなき売り込みが奏効
- ③ 知的障害特有のトラブル⇨まず障害への理解が優先
- ④ 職場選びの工夫⇨勤勉な父親のサポートで再就職
- ⑤ 給料が二分の一に減らされる⇨会社の経営調査や関係者のききとりもして
- ⑥ 知的障害者就労の壁⇨約束と違った雇用条件
- ⑦ 母子家庭の悩み⇨自閉症者の通所送迎の難しさ
- ⑧ 就労を側面から支える⇨職場環境は人間をたくましく育てる

## 7 結 婚

- ① 車いすの花嫁さん⇨「友愛のつどい」が結ぶ縁に恵まれて
- ② 結婚していてよかった⇨交通事故処理をめぐって会社側の嫌がらせとの闘い
- ③ 結婚への願い⇨知的障害者の配偶者探し
- ④ 娘の結婚とその母⇨親の頑張りが強い支えとなって
- ⑤ やっと幸せに…⇨二度目の結婚で心優しい人を得て

## バリアフリー

- ① 住みやすい家の確保⇨「人間らしく生きてもらいたい」の思い
- ② 「聴導犬」の問題を取り扱って⇨福祉事務所の説明が有効に働く
- ③ すすむバリアフリー⇨当事者発言の大切さ
- ④ 心のバリアフリー⇨本人を変えることは家族を変えること

9 制 度

- ① 強制執行の後始末<sup>11</sup>公営住宅を追い出された障害者
- ② 介護保険の不安<sup>12</sup>返ってくる答え、「法がこうなってるけー」
- ③ 障害者年金の仕組み<sup>13</sup>法の上の平等を欠くおそれがないか
- ④ 障害者福祉と介護保険に関わって<sup>14</sup>心身障害者の人権軽視とならないために
- ⑤ 年金の受給権<sup>15</sup>手帳の等級変更を再三指摘されたが
- ⑥ 個別訪問の成果<sup>16</sup>みんな知らなかった特別障害者手当
- ⑦ 福祉制度を支える、人の心<sup>17</sup>一度は諦めていた年金の受給権
- ⑧ 複数の障害をもつ<sup>18</sup>Iさんとの出会い<sup>19</sup>リハビリ教室への誘いがきっかけ
- ⑨ リフト付車輛の導入まで<sup>20</sup>夫婦とも両下肢機能全廃者の通院支援
- ⑩ 相手の立場になる<sup>21</sup>「障害者にならない」、とりハビリに専念したが
- ⑪ 手話通訳派遣事業<sup>22</sup>緊急時はどうしよう
- ⑫ 連携プレーの大切さ<sup>23</sup>僻地の障害者への援助活動
- ⑬ 教師の立場から<sup>24</sup>身体知的障害児の晴れの卒業に拍手

10 人 権

- ① 家庭という密室の中で<sup>25</sup>どうしたらいい、虐待への対応
- ② 「準禁治産者」宣告の取り消し裁判<sup>26</sup>ろう者の遺産分与に成功して
- ③ 守秘義務の盲点<sup>27</sup>妻にも漏らしてはならない他人の秘密

④ 知的障害者裁判の現実Ⅱ障害程度 判断能力等は「IQ」だけで測れるか

障害者の暮らしに欠かせぬ相談員活動 障害者相談員活動事例集第二集編集委員会委員長 竹内 正直

応募者一覧

障害者相談員活動事例集第二集 編集委員会委員

障害者相談員活動事例集第二集 助言執筆者

◎表紙の絵は、総理府障害者施策推進本部（現内閣府政策統括官（総合企画調整）障害者施策担当）が平成二十二年度に募集した「障害者の日のポスター」に入賞した作品です。

（作者紹介）

香川県丸亀市立垂水小学校一年 増田 雅さん